

令和6年7月23日

戸田市共創のまちづくり補助金事業報告書（SDGs 応援事業補助）

(宛先)

戸田市長 菅原 文仁様

団体名 社会福祉法人戸田わかくさ会

代表者職・氏名 理事長 竹嶋 紘

所在地

| | |
|------|--|
| 事業名 | 戸田市誰もが住み続けられる街を目指す会 第1回イベント 『道草』自主上映会 |
| 実施期間 | 令和6年6月18日 ～ 令和6年7月14日 |

1 事業の具体的内容及びSDGsの成果

令和6年7月14日に戸田市文化会館304会議室にて、重度の知的障害者がヘルパーなどの支援を受けながらアパートで一人暮らしをする様子や、精神的不安定から他害行為や破壊行為が頻発する知的障害の方が地域の中で暮らしていくために支援者とともに試行錯誤する様子を映したドキュメンタリー映画『道草』を上映しました。

映画の後は、出演していた当事者とそのご家族、支援者によるトークショー、質疑応答を行いました。

当事者、家族、ヘルパー事業所の職員、障害福祉サービスに携わる職員などからの申込があり、当日は一般来場者62名となりました。

トークショーでは、家族から「一人暮らしを始めたことで、施設で過ごしていたら気づくことができなかつた本人の思いに気付けた」「行政も巻き込んで取り組んでほしい」などの話がありました。「支援者の人数は十分にいますか」といった参加者からの質問に対し、支援者から「地域の中で見つけることが出来ず、移動時間に2時間かけて支援に行くこともある」といった実情が話され、SDGs17「パートナーシップを目標を達成しよう」を達成できたと考えます。

アンケートでは「戸田市内でも障がい者が生活の場に出てきて、皆と共存して過ごせるようになるとよい」「共に生きることの大切さを改めて感じた。社会の価値観の変革が必要と痛感した」などの感想があり、SDGs3「すべての人に健康と福祉を」を達成できたと考えます。

今後必要と思われることについては「家族や地域、周囲の理解」「地域のサポートネットワーク」「支援者の確保」「システム作り」などが挙げられていました。

当初目標とした、「地域生活の意義・当事者が抱える課題を知る機会とする」ことについて、アンケートからも多くの気づきと共感を得ることができたことが分

かります。

映画を見に来てくれた参加者には、映画やトークショーを通じて、「重度の知的障害者がアパートで一人暮らしをする」ということの意義や可能性を知ってもらうことが出来ました。当初の目標が達成できたと評価しています。

課題としては、実際に施設入所を希望し現在待機しているような重度知的障害者ご本人やその家族の来場が少なかった点だと思います。2時間の映画を見るということ自体がハードルが高く、申込はしたものの、直前で断念したご家族もいました。気軽に参加ができる環境作りや「参加してみたい」と思ってもらえるような情報提供が今後の課題だと思われまます。

2. 事業実施のスケジュール

| 月 日 | 内 容 |
|----------|--|
| 5 月 | 戸田市、戸田市教育委員会、戸田市心身しょうがい児・者を守る親の会へ後援を依頼 |
| | チラシ配布、受付開始 |
| 6 月 10 日 | 戸田市共創のまちづくり補助金応募 |
| 7 月 14 日 | 映画上映会・トークショー開催 |
| | |
| | |
| | |

3 事業の実施体制

戸田わかくさ会職員が中心となり運営を行いました。機材や手話通訳者については身体障害者福祉会に手配をしました。上映会当日は身体障害者福祉会、戸田蕨福祉会職員、東京家政大学生が運営スタッフとなり、会場設営や受付などを行いました。

4 反省点と課題

会場の大きさに対し、スクリーンが小さかったため、後方の来場者は映像が見にくかったり、字幕が読めないことがありました。

当事者を連れてきたご家族の来場がありましたが、当事者の方が声が出てしまったり、会場に入ることが出来ず、結局ご家族全員帰られてしまいました。そうした方々こそ参加しやすい会場づくりなどが課題だと思いました。

《収支報告書》

【収入】

(円)

| 科目 | | 予算額 ① | 収入額 ② | 比較 (②-①) | 内訳 |
|-------------|------|----------|----------|-------------|----|
| 補助金・ 助成金 | 当補助金 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | |
| 自己資金 | | 20,000 | 20,000 | 0 | |
| 会費(参加費等) | | | | | |
| 利用者負担金(売上等) | | | | | |
| 協賛金・寄附 | | 47,050 | 49,700 | 2,650 | |
| その他 | | | | | |
| 合計 | | 117,050 | 119,700 | 2,650 | |

【支出】

(円)

| | 科目 | 予算額 ① | 支出額 ② | 不用額 (①- ②) | 内訳 |
|---------------------|-----|----------|----------|------------------|---|
| 補助 対象 経費 | 謝礼金 | 20,000 | 20,000 | 0 | 登壇者2名分 |
| | 賃借料 | 50,000 | 50,000 | 0 | 上映権(50人まで) |
| | | | | | |
| | 小計 | 70,000 | 70,000 | | ※支出額内訳 補助金充当額: 50,000 自主財源: 20,000 |
| 補助 対象 外 経費 | 使用料 | 22,050 | 22,050 | 0 | 文化会館会場費 12,210円、 プロジェクター 5,340円 音響装置 2,640円 マイク 1,860円 |
| | 賃借料 | 25,000 | 27,170 | -2,170 | 上映権 13,250円 音声ガイドレンタル 13,920円 |
| | その他 | | 480 | -480 | 登壇者お水代 |
| | 小計 | 47,050 | 49,700 | | |
| 合計 | | 117,050 | 119,700 | | |

